前孝

Takashi Mae Piano Recital

ピアノリサイタル

ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ

L.v.Beethoven:Klaviersonaten

第6番 ヘ長調 作品10-2　Nr. 6 F-dur Op. 10-2

第23番 ヘ短調 作品57「熱情」　Nr. 23 f-moll Op. 57 “Appassionata”

第28番 イ長調 作品101　Nr. 28 A-dur Op. 101

第30番 ホ長調 作品109　Nr. 30 E-dur Op. 109

2017.9/24 日

14:00開演(13:30開場)

浜離宮朝日ホール(朝日新聞東京本社ビル新館)

指定席5,000円／自由席一般4,000円・学生2,500円

朝日ホールチケットセンター 03-3267-9990　ローソンチケット 0570-000-407(Lコード32319)

楽天チケット http://ticket.rakuten.co.jp/　新演チケットサービス 03-3561-5012

●後援：昭和音楽大学／一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

●マネジメント・お問合せ：ShinEn 新　演　03-3561-5012 www.shin-en.jp

緻密な構成力を持ちながら、あくまで自然な流れの音楽・・・
見事にとけあい、聴く人の心に浸透する。

前孝のバッハ《ゴルトベルク変奏曲》BWV988を聴く。

この日ピアニストは、過度な感情移入を避けて、気負わず力まず、ひたすら音符を追うというストイックなスタンスで臨むことにより、この素晴らしい曲の魅力を万人に向けて示した。演奏の完成度は高く、音はクリアで流れも明快、見事で、美しく、ひたひたと静かに感銘が迫ってくる演奏だった。

前半の15曲目の変奏が終わったところで休憩。後半も前半同様、乱れなくていねいに音を慈しみながらの演奏だった。曲全体は、3つの変奏曲ごとに10のグループに分けることができる構成。ラスト2つのグループあたりから曲もいよいよ佳境に入り、第30変奏ではドイツのポピュラーな民謡も出現して、無事に帰宅したような安堵感のなか、最後のアリアが穏やかに繰り返された。歴史的絵巻物を見ながら、語り部の淡々とした朗誦を聞いた印象。(9月26日、東京文化会館小ホール)

〔雨宮さくら〕ムジカノーヴァ2016年12月号(550号)より転載

前　孝（まえ たかし）　プロフィール

東京都に生まれる。武蔵野音楽大学卒業。4年在学中、同大学オーケストラのソリストオーディションに合格し、国内3都市とヨーロッパ8都市にて共演。1983年、東京都交響楽団と共演。1984年、武蔵野音楽大学大学院修了後、西ドイツ国立ベルリン芸術大学に入学。1986年、イタリア、フィナーレ・リグレ国際コンクールにてディプロマを得る。1987年、ベルリン芸術大学卒業。ミラノにてプランデッリ氏の下で伴奏を務める。ニース夏期講習会に参加。ミラノにてリサイタル。

1988年駐日トルコ共和国大使公邸にて演奏。以後、1989年サントリー小ホール、1990年三郷市文化会館、1991年サントリー小ホールにてリサイタル。「TOYP大賞まちだ」受賞。1991年及び1992年景山誠治氏（Vn）とデュオリサイタル。1993年駐日トルコ共和国大使公邸にてリサイタル。町田市から活動に対し表彰される。

1998年横浜市のフィリアホール、フランスのコルマール市市立劇場、2002年横浜みなとみらい小ホールにてリサイタル。2004年青島広志氏と連弾コンサート。2006年、2008年、2010年、2016年日本基督教団まぶね教会にてリサイタル。

2016年東京文化会館小ホールにてバッハのゴルトベルク変奏曲によるリサイタル。

神奈川県立神奈川総合高校でのピアノ講座を担当、玉川大学芸術学科講師を歴任。現在、昭和音楽大学講師。

内藤忠勝、鈴木洋、石澤秀子、小林道夫、ヤン・ホラーク、クラウス・ヘルヴィッヒの各氏に師事。

朝日新聞東京本社 浜離宮朝日ホール

〒104−8011 東京都中央区築地5−3−2　Tel.03-5541-8710

都営地下鉄大江戸線「築地市場駅」A2出口3分

◎その他の交通案内

築 地 駅：東京メトロ日比谷線(1、2番出口)より徒歩約8分

東銀座駅：東京メトロ日比谷線／都営浅草線(6番出口)より徒歩約8分

汐 留 駅：都営大江戸線(新橋駅方面改札口)／新交通ゆりかもめ(改札口)より徒歩約10分

新 橋 駅：JR(汐留口)／東京メトロ銀座線(1、2番出口)／都営浅草線(改札口)より徒歩約15分

◎お車でお越しの場合

ホールに駐車場はございません。近隣の有料駐車場をご利用ください。

首都高速汐留駐車場：Tel.03-3542-0341

銀座地下駐車場(エレベーター併設)：Tel.03-5565-1152　料金200円／30分

マネジメント・お問合せ：ShinEn 新演 03-3561-5012 www.shin-en.jp